



水資源に恵まれた水の里 植物も生き物も多彩

豊富な水資源の「水の里」

国際A級ボート場でもある長沼

国内で唯一の常設2000メートル、8レーン公認で日本最高峰のボート場である長沼はハスの景勝地でもあります。夏には湖面一面にハスが咲き乱れ、その景観は極楽浄土を思わせる素晴らしい景観です。

ラムサール条約登録湿地 伊豆沼・内沼

伊豆沼・内沼は、国際的にも有名な渡り鳥の飛来地で、白鳥やガンをはじめとする渡り鳥が多数越冬します。特にマガンは、日本に渡ってくる8割が飛来しています。冬でも全面凍結することはほとんどなく、水鳥の楽園です。早朝の飛び立ちや夕方のねぐら入りなどの雁行は壮観です。

源氏ボタルの里

東和町米川地区の鱒淵川に群生する源氏ボタルは国指定の天然記念物。毎年6月下旬から7月上旬にかけて、清流を舞台に源氏ボタルが乱舞する幻想的な世界を味わおうと、県内外から多くの人々が訪れます。

地域では「源氏ボタル保存会」や「ホタル愛護少年団」などを結成し、草刈りやごみ拾いなどに取り組み、保護活動が続いています。こうした地域の努力と豊かな東和町の自然環境のもと、ボタルが守られています。

北上川

岩手県岩手郡御堂にある「弓弭の泉」を源流に、岩手県と宮城県を流れる一級河川で、登米市の東側を北から南に流れています。流路延長249キロメートル、流域面積1万1500平方メートルは、東北最大であり、全国4番目の河川です。その流域には広大で肥沃な登米耕土が形成され、県内でも有数の穀倉地帯となっており、基幹産業である農業の発展を支えています。



北上川



源氏ボタルの里



登米市の自然の動画が見れます！
スマホをかざすと動画が流れます！
※使い方は2ページでご確認ください。



三滝堂ふれあい公園



早朝の伊豆沼

夏の長沼ハスマつり



伊豆沼・内沼 サンクチュアリセンター

伊豆沼・内沼生態系の「水」をテーマに、水鳥や水生動植物を紹介しています。2016年に実践・体験型の環境教育拠点施設としてリニューアルオープン。展示スペースには、大型水槽を含む24個の水槽があり、沼に生息する十数種類の淡水魚等の生きた姿が見られます。施設内には無線LANを完備。設置してあるタブレット端末で生物の検索ができるほか、環境に関するパネル、伊豆沼・内沼の自然写真を展示しています。

ハスの実は仏の花なので
極楽浄土がある西を見て
頭を下げます。

長沼はすまつり実行委員会
船頭長
星 義昭さん

PROFILE
2010年から船頭長を務めている。バス会社で運行管理の経験があり、船も安全運転を徹底。

三滝堂ふれあい公園

東和町米谷地区を流れる大関川の中流にあり、水の流れは緩やかで、子どもたちの水遊び場として最適。キャンプや芋煮会などで、四季を問わず大勢の人たちが訪れます。老若男女問わず、幅広い年代で楽しめる公園です。

公園内には、ピクニックなどに利用できる芝生の広場や遊具があり、子どもたちに大人気。

併設されている「ふくろうの森キャンプ場」は、テントサイトのほか炊事棟などを完備しています。

